

令和元年度 第2回 伊那市総合教育会議会議録

◎招集年月日 令和元年9月20日（金）
◎開催日時 令和元年9月24日（火） 午後1時30分～午後3時00分
◎場所 伊那市役所 庁議室
◎出席委員 笠原教育長、北原教育長職務代理者、田畑教育委員、原田教育委員、黒河内教育委員
◎欠席委員 なし
◎出席職員 馬場教育次長、福澤学校教育課長、北林生涯学習課長、北澤指導主事、
小松指導主事、伊藤教育総務係長

1 開 会

教育次長

定刻となりましたので、ただいまから今年度第2回目の総合教育会議を開催してまいります。
始めに白鳥市長からご挨拶をお願いいたします。

2 あいさつ

市長

伊那市の ICT 教育の現場の視察に行かせてもらいました。手良小学校それから東部中学校それぞれ日常の教育現場の中に、ごく普通に ICT の教育現場を見られたと感じ大変うれしく思っています。

本日は、長期休業中の子どもの支援について、教職員の研修についてなど大きな課題に触れます。よろしくお願いします。

教育次長

ありがとうございました。続いて教育長からご挨拶をお願いします。

教育長

小学校はほぼ半数がこの時期に運動会、中学校は文化祭があるなど、子どもたちの育ちを感じさせる時期を迎えようとしています。教育に対する市民の皆さんの期待の大きさと、その責任の重さを感じ、市が力を入れている教育相談機能や中間教室の取り組みなど小中学生の居場所をどのように保障しているのか、そういったことを大事に考える機会としたいと思います。よろしくお願いします。

教育次長

ありがとうございました。それでは協議事項に入ります。

ここからは市長の進行をお願いいたします。

4 協議事項

（1）長期休業中の子どもの支援について

市長

それでは長期休業中の子どもの支援についてですが、長期の休みのときに子供たちの居場

所も含めて、規則正しい生活を送れるように何かの提供ができないかと思い、また子どもが1人で家にいるのではなく、群れて話ができるようなまた食事を楽しく食べられないかと思い、東春近公民館を中心に試行を行い、西春近公民館で中学生の自習室を行いました。その検証と今後のあり方等について検討したいと思っています。まずは今夏の様子について事務局から説明をお願いします。

学校教育課長 今年度の中学生の自習室の様子について説明。

市長

非常に好評であり、今後も続けていきたいと思いますが、現場の様子はどうか。

指導主事

子どもたちは、とても落ち着いて真剣に学習していた。教えてくださる先生も熱心に対応してくださって、とても前向きで良い雰囲気でした。

学校教育課長

軽食は簡単なものだが、とても満足してもらえたようです。20名で募集したところ、応募が8名。募集の方法などが課題と思っています。より広い範囲で行う方が良いと思われ、予算については検討します。また講師の確保が課題です。

市長

中学生の自習室について、ご質問やご意見はありますか。

教育長職務代理者

とても良い取り組みであったと思います。各公民館で早めに取り組んでいければ良い。子どもたちにとっても、家庭にとっても良いことではないかと思います。

教育委員

夏休みなどの際、親が共働きなどの場合は働きにくさなどもあるので、そういう意味でも親にとっては助かるのではないかと。また、給食で栄養をとっているような子にとっては、このよう場を設けることは必要だと思います。

教育委員

この新しい取り組みが、全体で取り組むことになれば、もっと浸透するようになると思います。良い取り組みと思います。

教育委員

給食が必要な子、塾に行けない子、本当に必要な子が自ら申し込みを行えるかどうか。申し込む方法も良いが、学校の先生が必要な子を推薦できる方法も必要と思います。必要な子が自分にとって必要と思わないケースも多いのではないかと思います。

教育長

みんなに情報が行き渡り、申し込みやすい状況を作ることが大事なと思います。

市長

取り組み自体は良いものなので、周知方法や参加のしやすさ、費用をどのように工面するのかなど検討が必要ではないでしょうか。

指導主事

他の市町村でも貧困対策は大事に考えています。

市長

できるところから手をつけていくようにしてください。春休みと夏休みに開催できるように計画をして欲しいと思います。

○学童クラブについて

生涯学習課長 学童クラブの説明

市長

学童クラブでも勉強する時間の確保に努めるようにしてください。他に意見はありますか。

○ふれあい食堂について

市長

ふれあい食堂の説明をお願いします。

学校教育課長 ふれあい食堂について説明。

市長

若宮市営住宅に高齢者住宅の建築を予定しており、皆が集えるスペースを設けます。そこに子ども食堂を開設したいと思っています。住宅近くの畑で、高齢者や子どもが作業をして、子ども食堂で提供できればと思います。また西箕輪にも子ども食堂を検討しています。

（２）教職員の研修について

市長

教職員の研修について説明をお願いします。

学校教育課長 教職員の研修 東部中学校区小中連携について説明。

指導主事

県下に各学年 7 学級以上の学校が 1 2 校あり、学力が難しい状況にあるなど課題があります。学力の向上については東部中学校単独で取り組んでも難しいところです。子どもを育てることについて共通意識を持ちながら、それぞれの学校の特色を生かしながら中学校区としてどのよ

うに取り組んで行くか検討するため立ち上げに至ったものです。中 1 ギャップの解消などをテーマに、分科会はミドルリーダーに任せてあり、ミドルリーダーの育成という視点もあります。

市長

上手に分析していただいて、意識統一を図るのは良いと思います。何かご意見等がありますか。

教育委員

いろんなエリアから、特徴のある子どもたちが集まってきて、いかにまとめていくかというの必要だと思います。また、小中一貫についてもどう考えるか。西箕輪小中学校は、隣接しており、挑戦的な取り組みをするのであれば、小中一貫のモデル校として取り上げるのも手ではないでしょうか。

教育長職務代理者

とても良い取り組みと思います。是非、実践での成果と課題というものを出し、次に進めてもらえればと思います。着実に進めることで、大規模校でも学力は大丈夫だと思います。

市長

小学校と中学校が連動した方が良いと思います。

(3) その他

なし

5 閉会

教育次長

全体を通じて何かよろしいでしょうか。それでは以上をもちまして令和元年度第 2 回総合教育会議を終わります。お疲れ様でした。